



SIR JOY Press

9

SEPTEMBER.2017

公益財団法人 静岡県国際交流協会 Shizuoka Association for International Relations

平成29年度 医療通訳者養成講座 (ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語)

**English
information
is
included!!**

静岡県に住む外国人の方が、安心して医療を受けるために、外国人患者と医療従事者を仲介し、両者の相互理解を支援する「医療通訳者」が必要とされています。

病院において、医療通訳者として活動できる人材の養成を目指し、医療通訳者養成講座を開催します。

本講座では、外国人医療や日本の医療制度、医療通訳に求められる知識、技術、倫理等を実践的に学びます。

講座修了後には、静岡県の医療通訳者として登録を行い、紹介依頼があった医療機関に、「医療通訳者」として紹介します。

・日 程	平成29年10月15日(日)、22日(日)、11月12日(日)
・時 間	10:00~16:00 (休憩12:00~13:00)
・会 場	静岡県庁別館2階第1会議室A・B(静岡市葵区追手町9-6) 静岡駅北口より徒歩12分
・対 象 者	日本語に加え、下記の対象言語のいずれかに精通している医療通訳の経験者30人程度
・対 象 言 語	4言語(ポルトガル語、スペイン語、中国語、フィリピン語)
・参 加 費	無料
・締 切	9月29日(金)
・申 込 方 法	所定の申込用紙により、ファックスまたはメールで(公財)静岡県国際交流協会へ提出してください。申込多数の場合は、経験や言語、地域性等のバランスを考慮し、選考させていただきます。 申込用紙はホームページ http://www.sir.or.jp からダウンロードできます。
・受講者の決定	メールまたは郵送により10月6日(金)までに通知します。
・そ の 他	講座修了後、評価試験を実施した上で、医療通訳者として登録します。
・主 催	静岡県・(公財)静岡県国際交流協会

回数	日程	テーマ	講義内容
1回	10月15日(日)	①外国人医療について	講師: 静岡県立大学 看護学部看護学科 濱井 妙子 氏 静岡県に住む外国人の現状 ・医療通訳者とは、医療通訳に必要な倫理について
		②日本の医療制度について	講師: 静岡済生会総合病院 医療ソーシャルワーカー 岩崎 圭介 氏 医療保険・社会福祉制度について ・公的医療保険 ・社会保障制度(外国人が利用できる制度など)
		③医療に関する知識	講師: 静岡済生会総合病院 助産師 望月 聖子 氏 基礎的な病気の知識とその症状に関する必要な知識(出産)
2回	10月22日(日)	医療通訳者に必要な知識・技術・倫理	講師: 神奈川県勤労者医療生活協同組合 港町診療所 所長・総合内科専門医 沢田 貴志 氏
		①患者背景・多文化に関する知識・理解	・外国人患者の受診状況 ・医療従事者が求める医療通訳の役割 ・医療通訳共通基準、医療通訳者の行動規範
		②医療に関する知識	基礎的な病気知識とその症状に関する必要な知識(内科)
3回	11月12日(日)	③医療通訳の現状と課題	医療機関での通訳、医療通訳に対する社会的課題
		医療通訳に必要な技術	講師: 棚原総合病院 臨床修練医 フランシア カンボス 氏
		①異文化コミュニケーション	講師: スペイン語 浜松医科大学 形岡 洋光 氏(コロンビア大学医学部卒業) 中国語 静岡県立こども病院 小児科専攻医 陳 又豪 氏 ポルトガル語 山口ハート国際クリニック通訳者 中川 ミエ 氏 フィリピン語 介護福祉士・介護支援専門員パラデロ モン アンジェロ氏 ファシリテーター: 静岡県立大学 看護学部看護学科 濱井 妙子 氏 通訳実践技術、逐次通訳、逐次通訳のプロセス、逐次通訳に必要な能力や技術・医療現場での通訳を想定したロールプレイ

問合せ・申込先 (公財)静岡県国際交流協会

電話番号 054-202-3411 ファックス番号 054-202-0932 メールアドレス info@sir.or.jp

がいこくじん かあ こそだ 外国人のお母さんための子育てセミナー

がいこくじん かあ む こそだ せいぶ ちく とうぶ ちく おこな にほん こそだ ほこく ちが ぶぶん とまと おお
外国人のお母さん向け子育てセミナーを西部地区と東部地区で行います。日本での子育ては母国と違う部分があり、戸惑うことが多いです。また、日本人と同じく子育てが初めてでどうやって子どもと触れ合っていいかわからないお母さんもいます。そこで、子どもともっと仲良くなるための触れ合い方を学んだり、日本の教育制度や学校制度について説明する子育てセミナーを開催します。セミナーでは、勉強だけではなく、経験豊富な先生が教える親子で楽しむダンス教室も開催します。西部地区はズンバ、東部地区はズンバとベリーダンスをします。楽しい運動を通じて親子の絆をもっと深めましょう。

◇西部地区（菊川市・託児所ミライ共催）

にってい 日程	はしょ 場所	じかん 時間	ないよう 内容
10月8日（日）	菊川中央公民館 (菊川市下平川6225)	13:30~15:30	お母さんと子どもが楽しめるズンバをします。子育てセミナーでは、親子の触れ合いについて学びます。
11月5日（日）	菊川文化館アエル (菊川市本所2488-2)	14:00~16:00	

※ポルトガル語・スペイン語通訳つき

◇東部地区（沼津市・三島市）

にってい 日程	はしょ 場所	じかん 時間	ないよう 内容
10月1日（日）	沼津市民体育館 (沼津市高島本町1-4)	14:00~16:00	お母さんと子どもが楽しめるズンバと、日本の小学校の行事や進学についての説明します。
11月29日（日）	三島市民文化会館 (三島市一畠町20-5)	10:00~12:00	お母さんと子どもが楽しめるベリーダンスをします。子育てセミナーでは子どもとの触れ合い方を勉強します。

※ポルトガル語・スペイン語・タガログ語・中国語通訳つき

【参加費】無料

【もちもの】汗拭くタオル、飲み物、動きやすい服（ズボンがいいです）
サンダルやヒールの靴はやめてください。

【参加方法】参加したい人は直接会場にきてください。

問い合わせ

(公財)静岡県国際交流協会

電話：054-202-3411 FAX：054-202-0932 Email：info@sir.or.jp

富士山を背景に、素敵な「空と海」の旅。
そして楽しさ充実シーサイドパーク！



フジドリームエアラインズ

0570-55-0489 *IP電話または海外・国際電話などの場合は、
営業時間 7:00~20:00(年中無休) 054-903-3110をご利用ください。

URL www.fujidream.co.jp



エスパルスドリームプラザ

054-354-3360

URL www.dream-plaza.co.jp



駿河湾フェリー

054-353-2221

URL www.dream-ferry.co.jp



鈴与グループ

English

Philippine NAKAMA Festival 2017

Enjoy Filipino food, music and dance. Filipinos living in Shizuoka are preparing for the event and welcome all participants.

- When: Sunday, September 3 10:00-16:00
- Where: Aoba Symbol Road (in front of Shizuoka city hall)
- Fee: Free
- Application: Please go to the place directly
- Contact: Philippine NAKAMA
- Phone: 090-1786-9624

International Exchange Sports Event "Let's play volleyball and badminton"

This is a fun event to communicate and to get to know the Japanese and international residents through playing volleyball and badminton.

- When: Sunday, September 24 start at 10:00
- Where: Taiiku-kan(Gym), Yoshiwara shogakko (elementary school), Fuji
- Fee: Free
- Application: Please contact FILS
- Contact: FILS
- Phone: 0545-64-6400
- Email: fils@div.city.fuji.shizuoka.jp

NICE Japanese Speech Contest

International residents will present their thoughts about daily life in Japanese.

- When: Saturday, October 7th 14:00-16:30
- Where: Numazu Shiritsu Toshokan (Library) 9-1 Sanmai bashi, Numazu
- Application: Please come to the place directly
- Contact: NICE
- Phone: 055-934-4717

Kokusai Kotoba Gakuin Autumn Cultural Festival

International students will give presentations about their studies. They will also introduce their home countries' culture.

- When: Wednesday, October 11 start at 13:30
- Where: Shizuoka Shimin Bunka Kaikan (2-90 Sumpu cho, Aoi-ku, Shizuoka City)
- Fee: Free
- Application: Please go to the place directly
- Phone: 054-284-8383
- Email: info@kotoba.ac.jp

Japanese Language Lessons for Foreign Residents

These are Japanese language lessons for foreign residents, and participants will learn useful conversation, reading and writing. The lessons will be one on one. Ten times in total.

- When: Saturday, September 30-December 9 Saturday
- Where: SAME meeting place (4-16 Otemachi,

Aoi-ku, Shizuoka)

- Who: Beginner Japanese level learner
- Fee: 1,000 yen
- Capacity: 15 people
- Application: Please contact the following association.
First come first served basis.
- Contact: SAME
- Phone: 054-273-5931
- Email: same@samenet.jp

Consultations for Foreign Residents (Hamamatsu)

Legal consultation is available in English, Tagalog, Portuguese, and Spanish.

- When: Thursday, September 28 13:00-16:00 (sign-in between 9:00 and 12:00)
- Where: HICE (2-1 Hayama-cho, Naka-ku, Hamamatsu)
- Fee: Free
- Contact: HICE
- Phone: 053-458-2170

General Consultations for Foreign Residents (Numazu)

Lawyers, social insurance consultants, administrative clerks, and municipal officers will be available for consultation on a wide assortment of topics, including but not limited to immigration matters, international marriage/divorce procedures, and labor issues. Please bring all pertinent documents with you to the consultation place. Consultation is available in English, Chinese, Portuguese, and Spanish.

- When: Sunday, October 15 13:30-16:00 (reception 13:00-15:30)
- Where: "Sun-well Numazu" (1-15 Hinode cho, Numazu)
- Fee: Free
- Application: You can make an appointment beforehand or come to the place directly.
- Contact: Citizens' Cooperation Division of Numazu City
- Phone: 055-934-4717
- Email: kokusai@city.numazu.lg.jp

イベント・催し EVENTS & ENTERTAINMENT

フィリピンNAKAMA「フィリピンフェスティバル2017」

フィリピンの食べ物、音楽、踊りを体験できます。今お勧めのフィリピンの観光地も紹介します。たくさんのフィリピン人のボランティアが参加しますので、国際交流を楽しみましょう。是非皆さんご来場ください。

- 開催日／9月3日 日曜日
- 時間／10時00分～16時00分
- 会場／青葉シンボルロード（静岡市葵区両替町2丁目）
- 参加費／無料
- 申込方法／直接会場へどうぞ
- 連絡先／フィリピンNAKAMA
- 電話番号／090-1786-9624

御殿場市国際交流協会 海外料理講座 台湾編

トマトの卵炒めや、チンジャオロースのチャーハン、大根と豚リブのスープ、台湾の芋団子など、台湾の家庭料理を学びます。

- 開催日／9月23日 土曜日
- 時間／9時30分～12時00分
- 会場／御殿場市民会館 2階 調理室
- 参加費／会員：800円、一般：1200円
- 定員／20人
- 締切／9月15日 金曜日
- 申込方法／直接または電話で御殿場市国際交流協会（GIA）までお申し込みください。
- 連絡先／御殿場市国際交流協会（GIA）
- 電話番号／0550-82-4426

国際交流イベント～FILS CLUBで外国人と一緒にスポーツをしませんか？～

バレーボール・バトミントンを通じて外国人と日本人が交流するためのイベントです。

- 開催日／9月24日 日曜日
- 時間／10時00分～
- 会場／富士市吉原小学校体育館（富士市高峰町6-1）
- 参加費／無料
- 申込方法／富士市国際交流ラウンジFILS まで連絡をください。
- 連絡先／富士市国際交流ラウンジFILS
- 電話番号／0545-64-6400
- メールアドレス／fils@div.city.fuji.shizuoka.jp

NICEにほんごスピーチコンテスト 聴講者募集

外国人の方々が、日頃感じていることなどを日本語で発表します。出場者の主張や考え方を聴いてみませんか。

- 開催日／10月7日 土曜日
- 時間／14時00分～16時30分
- 会場／沼津市立図書館（沼津市三枚橋町9-1）
- 申込方法／当日直接会場にお越しください
- 連絡先／沼津国際交流協会（NICE）
- 電話番号／055-934-4717

第14回 秋の文化祭

留学生が学習成果発表や自国の文化紹介を行います。

- 開催日／10月11日 水曜日
- 時間／展示：12時30分～、ステージ：13時30分～15時30分（13時00分開場）
- 会場／静岡市民文化会館（静岡市葵区駿府町2-90）
- 参加費／無料
- 申込方法／直接会場にお越しください。
- 連絡先／国際ことば学院 日本語学校
- 電話番号／054-284-8383
- メールアドレス／info@kotoba.ac.jp

NPO法人 VOIS 2017年 10月期英語勉強会

VOISがこれまでの勉強会で培ってきた学習法や資料を基にした手作りの勉強会です。2020年には静岡県にもオリンピック競技がやってきます。

使える英語を目指して、仲間と一緒に勉強しましょう！

- 開催日／①通訳トレーニング
10月21日スタート！

牧野スカラシップ奨学生募集

静岡市の姉妹都市・米国ネブラスカ州オマハ市にあるネブラスカ州立大学オマハ校(UNO)に正規留学する奨学金です。ネブラスカ州出身の学生と同額の授業料(正規授業料の減免措置で通常の約3分の1)でUNOを卒業することが可能です。

●期間／平成30年8月より最長5年まで
(1年間の短期留学も可能)

●対象者／静岡市内に在住、在学、または通勤する方

●その他／書類選考後面接となります。面接は11月19日(日)を予定しています。

●締切／11月9日 木曜日

●申込方法／詳細は静岡市国際交流協会にお問い合わせください

●連絡先／静岡市国際交流協会 清水支部

●電話番号／054-354-2009

●メールアドレス／same@samenet.jp

●ホームページ／www.samenet.jp

相談会

CONSULTATION

外国人のための無料法律相談会（浜松）

法律に関する相談など、何でも。英語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語に対応します。

●開催日／9月28日 木曜日

●時間／13時00分～16時00分 (受け付けは、9時00分～12時00分)

●場所／浜松市多文化共生センター（浜松市中区早馬町2-1）

●対象者／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人

●参加費／無料

●定員／受付順に相談します。希望者多数の場合は相談できない場合もあります。

●申込方法／電話または来所にてお申し込みください (直接会場へもどうぞ)

●連絡先／公益財団法人 浜松国際交流協会

●電話番号／053-458-2170

●ホームページ／http://www.hi-hice.jp/

外国人のための総合生活相談会

ビザ、在留資格、国際結婚、離婚、社会保険、入管手続き、行政業務案内などの相談に行政書士、弁護士、社会保険労務士が応じます。英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語の通訳がつきます。

●開催日／10月15日 日曜日

●時間／13時30分～16時00分 (受付は13時00分～15時30分)

●場所／サンウェルぬまづ（沼津市日の出町1-15）

●対象者／外国籍の方、その家族や雇用主などなたでも

●参加費／無料

●その他／相談に関わる資料をお持ちください

●申込方法／電話で予約または当日直接会場へどうぞ

●連絡先／沼津市地域自治課 国際係

●電話番号／055-934-4717

●メールアドレス／kokusai@city.numazu.lg.jp

- ②通訳基礎トレーニング
10月21日スタート
- ③英語勉強会in三島
10月11日スタート
- ④英検1級自主勉強会(入会随時OK)
- ⑤話すための英語チャレンジ塾
(初中級対象) 参加随時OK
体験あり
- 場所／①②④⑤静岡市駿河区駿河町市民活動センター
③カフェ&スペースほとり（三島大社近く）
- 申込方法／希望勉強会名、お名前、ご連絡先を明記の上、メールでお申し込みください。
日程、会費など詳しくは、ホームページをご覧ください。
- 連絡先／NPO法人VOIS
- 電話番号／054-263-4250（花木）
090-6469-9470（鈴木）
- メールアドレス／voishp@yahoo.co.jp

あざれあメッセ2017

県民の間に広く男女行動参画について楽しむながら知っていただこうと毎年開催しているイベントです。今年で18回目となります。

「メッセでつながる、あざれあでひろがる」をメインテーマに、あざれあ交流会議員をはじめ、男女共同参画の推進活動をしている県内NPO、企業、団体を中心となって、全館でワークショップ、物品販売、展示、および講座などを開催します。

今年は大ホールイベントとして、生田斗真さんがトランプジェンダーの女性を演じる映画「彼らが本気で編むときは、」を上映します。

- 開催日／10月28日 土曜日
- 時間／10時00分～15時00分
- 会場／静岡県男女共同参画センターあざれあ（静岡市駿河区馬淵1-17-1）
- 参加費／無料
- 申込方法／事前申し込みは不要です。映画鑑賞には整理券が必要となります。整理券は当日10時30分からあざれあ館内にて配布します。配布場所は1階総合受付に提示します。
- 連絡先／NPO法人 あざれあ交流会議
- 電話番号／054-250-8147
- ファックス番号／054-251-5085
- メールアドレス／azareamesse@gmail.com

講座・講演会

LECTURE

子育て先進国フィンランド発 「子育て・子育ちを支えるネウボラナースからのメッセージ」

子育てしやすい国フィンランドには妊娠期から就学前までの切れ目のないサポート体制があります。その拠点がネウボラであり、そこにはネウボラナースという子育て家庭の心強い味方がいます。親の主体的な子育てを可能にしているネウボラナースの実践から子育てについて考えましょう。このシンポジウムではフィンランドからネウボラナースのゲストをお招きしお話を伺います。

- 開催日／9月12日 火曜日
- 時間／13時30分～16時30分
(開場13時00分～)
- 会場／静岡県男女共同参画センターあざれあ 大会議室

●対象者／子育てや子育て支援にご関心のある方などなたでも

●参加費／無料

●定員／100人

●申込方法／メールまたはファックスにて「9月12日ネウボラシンポ申込み」とし、①お名前②ご所属／お立場③電話番号を明記の上、お申し込みください。
(1通で複数人の申し込み可、先着順) *定員に空きがある場合は当日受付も可。

●連絡先／十文字学園女子大学 ネウボラ
国際シンポジウム係

●ファックス番号／048-478-9367

●メールアドレス／neuvola@jumonji-u.ac.jp

テリー先生から学ぶアドラー派プレイセラピー～子どもとパートナーシップを結ぶ方法を体験的に学ぼう～

当セミナーでは、すべての子どもたちが生き生きと成長できる関係づくりを目指して、アドラー心理学に基づくプレイセラピーを確立した博士、Terry Kottman氏を講師に迎え、アドラー派プレイセラピーを勉強します。楽しく、面白く、そして寛容で、繊細な、遊び心いっぱいのテリー先生の精神に触れて学ぶ有意義な1日をすごしてください。

●開催日／9月23日 土曜日

●時間／10時00分～16時00分

●会場／静岡県立大学短期大学部（静岡市駿河区小鹿2-2-1）

●講師／Terry Kottman博士

●対象者／児童および障害児の支援に関わる人、小児看護に関わる人、リハビリに関わる人、子どもの遊びに興味関心がある人、学生

●参加費／8000円（資料および材料代含む）

●締切／9月15日 金曜日

●申込方法／FAX、メール、郵送（〒422-8021静岡市駿河区小鹿2-2-1静岡県立大学短期大学部HPS事務局宛て）にお申し込みください。

●連絡先／NPO法人ホスピタル・プレイ協会すべての子どもの遊びと支援を考える会

●電話番号／054-202-2652

●ファックス番号／054-202-2652

●メールアドレス／info@hps-japan.net

生活者としての外国人のための日本語教室 9月～12月期受講者募集

日常生活に必要な日本語を会話と読み書きの練習を通じて学びます。原則として、学習者と日本語サポートのマンツーマンレッスンです。

●開催日／9月30日～12月9日

（土曜日、全10回）

●時間／13時30分～15時30分

●会場／静岡市国際交流協会会議室

（静岡市葵区追手町4-16）

●対象者／日本語能力がおおむね初級レベルの学習者

●参加費／1000円（10回分）

●定員／15人程度

●申込方法／電話かメールにてお申し込みください。定員に達し次第、締め切ります。

●連絡先／静岡市国際交流協会

●電話番号／054-273-5931

●メールアドレス／same@samenet.jp

●ホームページ／www.samenet.jp

平成29年度第1回外国語ボランティアバンク研修会

平成29年7月23日(日)袋井市役所東分庁舎「コスモス館」にて、「英語で学ぼう！！～ニュージーランド・オーストラリアからラグビーまで！」を開催いたしました。

研修内容すべてを基本的に英語のみで進行するこの研修会には、英語登録者を中心に50名以上の方にご参加いただきました。

講師には袋井市役所企画政策課国際交流室 ヘザー・ベイツさん（オーストラリア出身）とサム ウィーグナーさん（ニュージーランド出身）をお迎えし、それぞれの国の紹介や各國どのようにラグビーを楽しんでいるか？またラグビーの基本的なルールなどを、英語で紹介していただきました。

オーストラリア編では、ヘザーさんから国内で最大2時間の時差があることや、アボリジニの歴史や文化などをクイズ形式で出題され、参加者は和気あいあいと手をあげたり相談し合ったりしていました。またニュージーランド編では、人口460万人に対し羊が3,000万頭いる話に驚いたり、ニュージーランドにしか生息しないというキーウィという鳥等について動画を交えてサムさんが紹介してくれました。

その後、それぞれの国で盛り上がるラグビー熱についてのお話があり、参加者は動画を見ながらラグビーの基本的な共通ルールについて確認していました。

後半は5人程度のグループに分かれて、「静岡県内のおすすめ観光スポットを英語で紹介する」というグループワークを行い、久能山東照宮や遠州三山、静岡のお茶関連施設など、様々な観光スポットについて、参加者同士、英語で発表し合いました。

今回は全編英語での進行ということもあり、メモを取ったりすることが少ないので、動画や画像を見ながらじっくり感想を言い合ったり、クイズに答えたりすることができ、全体が1つになって参加できる研修会となりました。

またラグビーワールドカップ2019に向けて、少しずつラグビーに対する興味を大きなものにしていく、いい機会になりました。

次回研修会の日程等が決まりましたら、またお知らせいたしますので、皆さまぜひご参加ください！



1000を超える仕事が、世界約70ヶ国から、いま必要とされている。

応募受付期間
9/29
▼
11/1

【日系社会青年ボランティア/日系社会シニア・ボランティアも同時募集】 【短期ボランティアは年4回募集!】

参加無料

予約不要

入退場自由

全国各地で開催中！体験談＆説明会

○三島 三島市民文化会館

10/1(日)10:30～12:30 シニア / 青年合同

○浜松 浜松国際交流協会 (HICE) クリエート浜松

10/7(土)10:30～12:30 シニア対象 14:00～16:00 青年対象

○静岡 静岡駅ビル パルシェ 7階 会議室

10/14(土)10:30～12:30 シニア対象 14:00～16:00 青年対象

「体験談＆説明会」のお問合せ

054-202-0931 JICA 静岡県デスク

「体験談＆説明会」ではボランティア経験者のリアルな体験を聞くことができます。
また、個別相談も可能です！ぜひ、お気軽にお越しください！

独立行政法人 国際協力機構

青年海外協力隊 シニア海外ボランティア

お問い合わせ・資料請求
独立行政法人 国際協力機構

03-5226-9813
jicavolunteer-boshu@jica.go.jp

説明会情報
詳しい情報

JICAボランティア

検索



静岡人・地球人

ドッジボールで全国制覇、そして夢は空手でパリ・ロス五輪へ Heffley・今井・晴之君（三島市在住）

「ドッジボール」というと小学生のボール遊びというイメージですが、実は今や競技スポーツとして、全国レベルいや世界的にも認知されつつあることをご存知でしょうか。日本では1991年に日本ドッジボール協会が設立され、全日本選手権大会も開催されています。三島市在住の小学5年生、Heffley・今井・晴之君（11）は、静岡県を代表する強豪チーム“三島☆金狼”の副キャプテンとして活躍中で、来年1月の静岡県大会での優勝、そして3月の全国大会で各県代表50チームの頂点に立つことをめざして、週2回の練習に汗を流し、県内外のチームとの交流試合を通して技量に磨きをかけているところです。

晴之君は、日本で生まれて日本国籍ですが、ママのマダリナさんはルーマニア人。大学生のころ日本に遊びに来て、日本の自然や風土に魅了され、結局住み着いてしまったそうです。都会よりも、富士山が見え、海にも近い静岡県の東部が大好きとか。家の会話は英語、ただ、ママは怒るとルーマニア語になるので、晴之君はルーマニア語も少しづかります。日本語は、ママより上手。漢字を教えたりします。学校では、英語はもちろん得意科目ですが、国語がちょっと苦手。体育ばかりでなく、理科、図工、算数なども大好きです。ルーマニアには5回ほど行ったことがあります、景色がきれいで、料理がおいしいそうです。ママやおばあちゃんの作るドーナツは大好物です。

ドッジボールは、認知されつつあるとはいえ、中学生以上になると部活はもちろん、チームもなくなってしまい、続行が難しいので、晴之君としては、中学生になったら何をしようかと、ちょっと悩んでいます。得意なスポーツは、サッカー、バスケ、スノーボード、マウンテンバイクなど多種にわたりますが、やはり、本命は幼稚園の頃に始めた空手です。ドッジボールと練習が重なるので今は中断していますが、中学に入ったら再度始めるつもりです。空手を始めたきっかけは、ブルースリーの映画を見てかっこいいと思ったこと。また、個人戦で勝つとすごく嬉しいし、大きい人と試合ができることも楽しいとのこと。

昨年12月に行われた第23回静岡県極真空手道選手権大会では、組手で、小4男子初級クラス準優勝を果たしました。本当は優勝して全国大会へ出たかったのですが、もう一步のところで悔しい思いをしました。そのリベンジとして、まずは全国レベルへ、そして夢はでっかくオリエンピアン。空手は2020年東京オリンピックで新たに競技種目に決まり、その後のパリ・ロスが、晴之君にとってのターゲット。しっかり練習していきたいと思っています。

空手の話をすると、小柄な晴之君の目が一段と輝いたのがとても印象的でした。



«記：編集ボランティア 金子 諭»



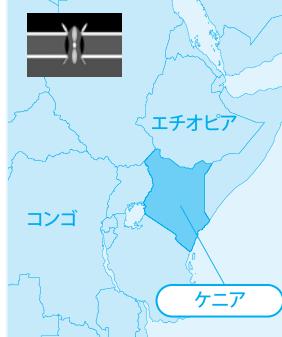
こんにちは! JICA 静岡県デスクの伊藤雅です。9月といえば JICA ボランティアの帰国報告会!さまざまな体験や現地の様子を、活動を終えたボランティアから直接聞くチャンスです!ぜひお越しください! (詳細はイベントページに) 今回のインタビューは体験者の一人、2015年3月に青年海外協力隊(コミュニティ開発)でケニアに派遣され、2017年3月に帰国された倉田慎之介さんのストーリーをお伺いします。



コミュニティ開発

くらた しんのすけ
倉田慎之介さん
(熱海市出身)

大学時代に途上国でのビジネスを学ぶ中で、“収益を上げながら貧困層の社会的課題を解決する”ビジネスの仕組みに感銘を受け、「現場を見る」ということを目的に新卒で協力隊に参加。



みやび: 倉田さんが派遣されていたケニアについて教えて頂けますか?

倉田さん: ケニアは東アフリカの赤道直下に位置する、アフリカの中では経済成長が進んでいる国ひとつです。赤道直下と言っても、標高が高いこともあり首都ナイロビ周辺は比較的冷涼で、朝晩は10℃前後に冷え込むこともあります。ケニアは農業が盛んな国で、中でも紅茶・コーヒー・花卉(バラ)の栽培・輸出の多さが目立ちます。日本のカフェで出てくるコーヒーや、花屋に置いてあるバラのなかにもケニア産のものがよくあるので、日本で生活していてもケニアとの接点が見つかることはあります。

みやび: 日本でケニア探し、おもしろそうですね!

現地の生活や人々はどんな様子でしたか?

倉田さん: 僕は首都ナイロビから離れた町に住んでいたんですが、前述の通り一年を通して冷涼で、電気も水も安定的に供給されていたのでとても過ごしやすかったです。ただナイロビは治安が非常に悪く、日中でさえも徒步移動は禁止でタクシー移動を余儀なくされていたので不便を感じることが多々ありました。

現地の人たちはとてもフレンドリーでウェルカムで、イメージ通りの“アフリカ人”という感じでした。見知らずの人でも握手をして挨拶をするし、バスに乗っていると隣の客によく声をかけられます。調査の一環で農家を訪問した時は、必ず椅子とチャイ(ミルクティー)を出して歓迎してくれました。

みやび: 現地での生活の中で、印象的なことはありましたか?

倉田さん: 毎日の生活が印象的な出来事の連続でした。街を歩いていてボロボロの犬のぬいぐるみを大量に抱えて売り歩いているおじ

ですか?

倉田さん: 現地の農家が快く一緒に働いてくれたことです。「川の水を運んで農業に使おう」という、自分の生活にどれだけプラスになるかわからない、むしろ負担になってしまうかもしれないような依頼にもかかわらず、全力で取り組んでくれました。「どうしてこの人がこんなにも協力してくれたんだろう」と考えることがあります。こればかりはこの人の人の良さと、



ちゃんと見つけたり、それを買っているおばちゃんがいたり。ある農家では木になってるマンゴーに向かって石を投げて収穫してたり、そのマンゴーがありえないくらい甘かったり。中でも一番日本では味わえない体験をしたのは、川で後ろから野生のカバに追いかけられた時でした。朝から何が起こるかわからない



毎日はとても新鮮でした。

みやび: 朝からカバに追いかかれるのは怖いですね! 毎日刺激的! 倉田さんはコミュニティ開発という職種での派遣でしたが、具体的にどのような活動をしていたんですか?

倉田さん: 僕の仕事はコミュニティ開発の中でも農業分野で、ざっくり言うと“村の農家を回つて問題を解決する”というものでした。赴任してまずは周辺農家の状況把握から活動を始め、のちに近くの乾燥地域での活動に目的を見出しました。そこでは不安定で限定的な雨水を使って自家消費用作物の栽培をしており、農業から得られる収入はほとんどありませんでした。そこで、家畜を使って川の水を運び農業用水に利用することを農家に提案し、賛同してくれた1人の農家と作物の栽培を始めました。毎日往復1時間程度かけて川に水を汲みにいき、小さめの畑に水をやります。これを約3ヶ月続けた結果、それまで栽培していなかった野菜を収穫することができました。しかし結果としては、生活が安定するほどの収入向上に繋がりませんでした。

みやび: 活動する中で嬉しかった出来事はあり

それに巡り会えた幸運としか言いようがありません。

みやび: そんな2年間のボランティア活動は、倉田さんにとってどんな時間でしたか?

倉田さん: 大きく成長でき、毎日面白い発見があり、いい出会いもあり、自分のことだけを考えれば充実した最高な2年間でした。ただ一方で無力を感じた2年間でもありました。現地の人の生活に何も貢献できなかつたという無力さです。人々との交流を通して相手を笑顔にしたり、日本という情報に触れさせてあげることはできたと思います。でも、活動のパートナーとなった農家の生活は根本的には何も変わっていないし、ほかにも貧困とそれをとりまく多くの問題で困っている人をたくさん見てきました。現在は、一人の力では何もできなかつた今回の反省を活かして、そういう人たちの助けになるような次の取り組みにつなげていきたいと思っています。

みやび: ありがとうございました。経験から生まれた思いが、次の活動に生かされ、また現地の人達と笑いあっている倉田さんにま惚れ合いでいる日を楽しみにしています!

《その他お問い合わせ先》

静岡県JICAデスク 伊藤雅

E-mail/jicadpd-desk-shizuokaken@jica.go.jp

世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さん、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。今回はブラジル県人会からのお便りです。



静岡県にお住まいのみなさんこんにちは！私がブラジル担当のラウロ鈴木です。

7月22日（土曜日）ブラジル静岡県人会で「日本の文化と礼儀作法」の勉強会が行われました。

この勉強会は日本文化を理解する目的として、国・国民・日常生活について学びます。日本人と良い関係を作るためのヒント、特にお客さんを招くため、個人的そして団体の歓迎会の場合についても勉強します。

様々な場面の挨拶や名刺交換の練習、ジェスチャーを使ったコミュニケーションのヒントなどもプログラムに入っています。静岡県人会の60周年記念の準備の一つです。

この勉強会は静岡県人会主催、愛知県人会の協力を得て行なわれました。



国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、必要事項をご記入のうえ、事務局までお送り下さい。締め切りは、掲載を希望する前月の10日までが目安です。

寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPOなど）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っています。さらに充実した活動を実現させていくために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）

静岡銀行

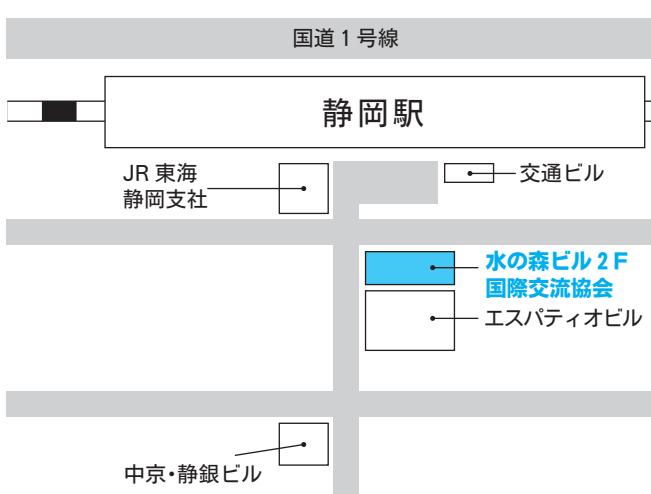
あなたと街を、楽しくジョイントするカード。

クレジット一体型キャッシュカード
しづぎん joyca

ベンリ：キャッシュ+クレジットの機能
おトク：ダブルでたまるポイント
安心：ICチップ搭載・盗難等の被害を補償
一般カード年会費：1,312円（初年度年会費無料、消費税込み）

お問い合わせ／資料のご請求は、お近くのしづぎんまたはしづぎんクレジットカードセンターまで ☎ 0120-540054 電話受付時間 9時～17時 土・日・祝日を除く
www.shizuokabank.co.jp/

平成19年5月1日発行



地球人だ。 クレカ

SIR JOY Press 第232号 2017年9月1日発行

発行／公益財団法人 静岡県国際交流協会
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932
http://www.sir.or.jp/ E-mail info@sir.or.jp 印刷／池田屋印刷株式会社
この情報誌は再生紙を使用しております。

